

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-168051

(43)Date of publication of application : 13.06.2003

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 17/30

G06F 19/00

H04N 7/173

(21)Application number : 2001-367492

(71)Applicant : RICOH CO. LTD

(22)Date of filing : 30.11.2001

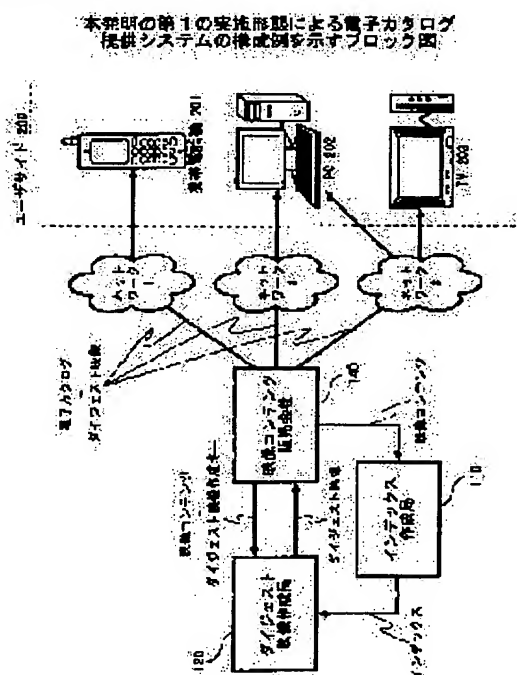
(72)Inventor : SHIINA TOSHIO
SATO HIROAKI

(54) SYSTEM AND METHOD FOR PROVIDING ELECTRONIC CATALOG, PROGRAM THEREOF AND RECORDING MEDIUM WITH THE PROGRAM RECORDED THEREON

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an environment in which video, music, the other multimedia contents, etc., can be easily managed and utilized.

SOLUTION: In providing a receiver of a user side 200 with an electronic catalog of provided video contents via a prescribed network, the electronic catalog includes digest video prepared by combining moving picture clips extracted from the video contents on the basis of a prescribed keyword. The user acquires the content of the video contents on the basis of the digest video to select video contents to be purchased or rented. Also, the provided electronic catalog is provided with a function for purchasing or renting the selected video contents.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-168051

(P2003-168051A)

(43) 公開日 平成15年6月13日 (2003.6.13)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)	
G 0 6 F 17/60	3 2 8	G 0 6 F 17/60	3 2 8	5 B 0 7 5
	3 1 8		3 1 8 G	5 C 0 6 4
	3 2 6		3 2 6	
	Z E C		Z E C	
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 F	
審査請求 未請求 請求項の数30 O L (全 24 頁) 最終頁に続く				

(21) 出願番号 特願2001-367492(P2001-367492)

(22) 出願日 平成13年11月30日 (2001.11.30)

(71) 出願人 000006747

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

(72) 発明者 椎名 敏雄

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式

会社リコー内

(72) 発明者 佐藤 博昭

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式

会社リコー内

(74) 代理人 100070150

弁理士 伊東 忠彦

最終頁に続く

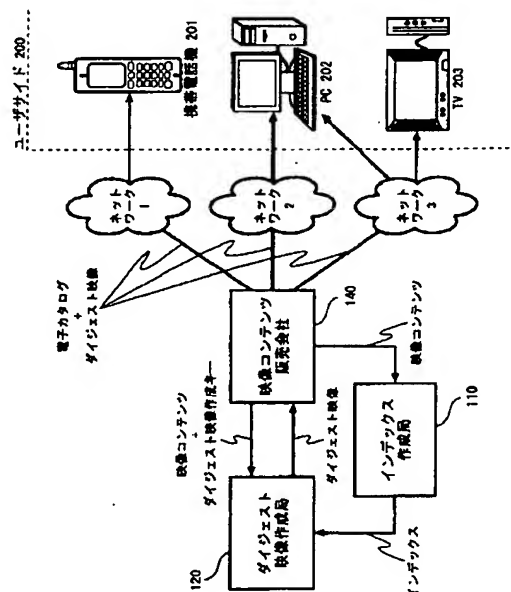
(54) 【発明の名称】 電子カタログ提供システム、電子カタログ提供方法、そのプログラム、及びそのプログラムを記録した記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供する。

【解決手段】 提供する映像コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してユーザサイド200の受信機に提供するにあたり、所定のキーワードに基づいて映像コンテンツから抽出した動画クリップを結合して作成したダイジェスト映像を電子カタログに含める。ユーザは、ダイジェスト映像に基づいて映像コンテンツの内容を知得し、購入又はレンタルする映像コンテンツを選択する。また、提供する電子カタログには、選択された映像コンテンツを購入又はレンタルする機能を設ける。

本発明の第1の実施形態による電子カタログ提供システムの構成例を示すブロック図



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信する電子カタログ提供システムであって、

前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータを、前記電子カタログに含めて前記クライアント端末へ送信することを特徴とする電子カタログ提供システム。

【請求項 2】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信する電子カタログ提供システムであって、

前記電子カタログの所定の部分には、前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータへのリンクが張られ、前記所定の部分が選択された場合、前記クライアント端末へ前記クリップデータを送信することを特徴とする電子カタログ提供システム。

【請求項 3】 請求項 2 記載の前記電子カタログ提供システムであって、

前記所定の部分が複数選択された場合、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順次、前記クライアント端末へ送信することを特徴とする電子カタログ提供システム。

【請求項 4】 請求項 1 又は 2 記載の前記電子カタログ提供システムであって、

所定のキーワードに基づいて前記クリップデータを管理し、前記クライアント端末から検索キーを受信した場合、前記所定のキーワードと前記検索キーとに基づいて、該当するクリップデータを検索することを特徴とする電子カタログ提供システム。

【請求項 5】 請求項 1 又は 2 記載の前記電子カタログ提供システムであって、

前記電子カタログには、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、該購入／賃借申込手段により前記コンテンツの購入又は賃借が申し込まれた場合、前記クライアント端末に該映像コンテンツを配信することを特徴とする電子カタログ提供システム。

【請求項 6】 請求項 5 記載の前記電子カタログ提供システムであって、

前記購入／賃借申込手段により購入又は賃借が申し込まれたコンテンツを、所定の圧縮方式で圧縮して送信することを特徴とする電子カタログ提供システム。

【請求項 7】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信する電子カタログ提供方法であって、

前記コンテンツのクリップデータを作成するクリップデータ作成工程と、

該クリップデータ作成工程で作成されたクリップデータを前記電子カタログに含めて前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信工程と、

を有することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 8】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末へ配信する電子カタログ提供方法であって、

前記コンテンツのクリップデータを作成するクリップデータ作成工程と、

前記電子カタログの所定の部分に前記クリップデータ作成工程で作成されたクリップデータへのリンクが張られた電子カタログを、前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信工程と、

10 該電子カタログ送信工程で送信された電子カタログにおける前記所定の部分が選択された場合、前記クライアント端末へ前記クリップデータを送信するクリップデータ送信工程と、

を有することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 9】 請求項 8 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記クリップデータ送信工程は、前記所定の部分が複数選択された場合、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順次、前記クライアント端末へ送信することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 10】 請求項 7 又は 8 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記コンテンツに、該コンテンツの内容に対応したインデックスを付与するインデックス付与工程を有し、

前記クリップデータ作成工程は、所定のキーワードと前記インデックスとに基づいて前記コンテンツから対応するデータを抽出し、抽出した該データを結合することで前記クリップデータを作成することを特徴とする電子カタログ提供方法。

30 【請求項 11】 請求項 10 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記インデックス付与工程において付与される前記インデックスは、前記コンテンツに含まれる音声音声認識することで生成されたテキスト情報に基づいて作成されることを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 12】 請求項 7 又は 8 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記クライアント端末から検索キーを受信した場合、所定のキーワードに基づいて管理されている前記クリップデータを、前記所定のキーワードと前記検索キーとに基づいて検索するクリップデータ検索工程を有することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 13】 請求項 12 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記所定のキーワードは、前記コンテンツのタイトルに含まれる語句又は前記クリップデータを作成する際に使用したキーワードであることを特徴とする電子カタログ提供方法。

50 【請求項 14】 請求項 7 又は 8 記載の前記電子カタログ

グ提供方法であって、

前記電子カタログには、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、

該購入／賃借申込入段により前記コンテンツの購入又は賃借が申し込まれた場合、前記クライアント端末に該映像コンテンツを配信するコンテンツ配信工程を有することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 15】 請求項 7 又は 8 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記コンテンツ配信工程は、前記購入／賃借申込手段により購入又は賃借が申し込まれたコンテンツを所定の圧縮方式で圧縮して配信することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 16】 請求項 7 又は 8 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記電子カタログは、前記クリップデータが視聴された回数が多い順に、前記コンテンツを左又は上に表示することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 17】 請求項 7 又は 8 記載の前記電子カタログ提供方法であって、

前記クリップデータが視聴された回数を、コンテンツ別及び／又は男女別及び／又は年齢別に集計する回数集計工程と、

該回数集計工程において集計された結果を、即時又は所定の期間毎に、所定のネットワーク介して所定のクライアントへ送信する集計結果送信工程と、

を有することを特徴とする電子カタログ提供方法。

【請求項 18】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信するサーバを機能させるためのプログラムであって、

前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータが含まれる前記電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信処理を前記サーバに実行させるためのプログラム。

【請求項 19】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信するサーバを機能させるためのプログラムであって、

前記電子カタログの所定の部分に前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータへのリンクが張られた電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信処理と、

前記クライアント端末で選択された所定の部分にリンクが張られたクリップデータを、前記クライアント端末へ送信するクリップデータ送信処理と、

を前記サーバに実行させるためのプログラム。

【請求項 20】 請求項 19 記載の前記プログラムであって、

前記クリップデータ送信処理は、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順

次、前記クライアント端末へ送信させることを特徴とするプログラム。

【請求項 21】 請求項 18 又は 19 記載の前記プログラムであって、

所定のキーワードに基づいて管理している前記クリップデータを、前記クライアント端末から受信した検索キーに基づいて検索するクリップデータ検索処理と、

該クリップデータ検索処理で検索されたクリップデータの一覧に基づいて、電子カタログを作成する検索結果電子カタログ作成処理と、

を前記サーバに実行させ、

前記電子カタログ送信処理は、前記検索結果電子カタログ作成処理で作成された前記電子カタログを送信させることを特徴とするプログラム。

【請求項 22】 請求項 18 又は 19 記載の前記プログラムであって、

前記電子カタログには、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、

該購入／賃借申込入段により購入又は賃借が申し込まれた前記コンテンツを、前記クライアント端末に配信するコンテンツ配信処理を前記サーバに実行させるためのプログラム。

【請求項 23】 請求項 22 記載の前記プログラムであって、

前記コンテンツ配信処理は、前記購入／賃借申込手段により購入又は賃借が申し込まれたコンテンツを、所定の圧縮方式で圧縮して送信させることを特徴とするプログラム。

【請求項 24】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してサーバから受信するクライアント端末を機能させるためのプログラムであって、

前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータが含まれる前記電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記サーバから受信する電子カタログ受信処理と、

該電子カタログ受信処理で受信された前記電子カタログを表示する電子カタログ表示処理と、

を前記クライアント端末に実行させるためのプログラム。

【請求項 25】 コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してサーバから受信するクライアント端末を機能させるためのプログラムであって、

前記電子カタログの所定の部分に前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータへのリンクが張られた電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記サーバから受信する電子カタログ受信処理と、

該電子カタログ受信処理で受信された前記電子カタログを表示する電子カタログ表示処理と、

該電子カタログ表示処理で表示された前記電子カタログ

において選択された所定の部分にリンクが張られたクリップデータを、前記サーバから受信するクリップデータ受信処理と、

該クリップデータ受信処理により受信された前記クリップデータを再生するクリップデータ再生処理と、
を前記クライアント端末に実行させるためのプログラム。

【請求項26】 請求項25記載の前記プログラムであって、

前記クリップデータ受信処理は、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順次、前記サーバから受信させ、

前記クリップデータ受信処理で複数のクリップデータが受信された場合、受信したクリップデータを順次、再生させることを特徴とするプログラム。

【請求項27】 請求項24又は25記載の前記プログラムであって、

所定のキーワードに基づいて管理されている前記クリップデータを検索するための検索キーを前記サーバに送信する検索キー送信処理と、

前記サーバにおいて検索されたクリップデータの一覧に基づいて作成された電子カタログを前記サーバから受信する検索結果電子カタログ受信処理と、

を前記クライアント端末に実行させ、

前記電子カタログ表示処理は、前記検索結果電子カタログ受信処理で受信された電子カタログを表示させることを特徴とするプログラム。

【請求項28】 請求項24又は25記載の前記プログラムであって、

前記電子カタログには、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、

該購入／賃借申込手段により入力された前記コンテンツの購入又は賃借の申し込みを、前記サーバに送信する購入／賃借申込送信処理と、

該購入／賃借申込送信処理で購入／賃借を申し込んだ前記コンテンツを、前記サーバから受信するコンテンツ受信処理と、

を前記クライアント端末に実行させるためのプログラム。

【請求項29】 請求項28記載の前記プログラムであって、

前記コンテンツ受信処理で受信された前記コンテンツは、所定の圧縮方式で圧縮されていることを特徴とするプログラム。

【請求項30】 請求項18から29のいずれか1項に記載のプログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、電子カタログ提供

システム、電子カタログ提供方法、そのプログラム、及びそのプログラムを記録した記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、DVD-ROMやビデオテープやCD-ROM等で提供／販売される、又は、インターネットを介して提供／販売される映像や音楽等のマルチメディアコンテンツは、新聞、広告チラシ等を介するカタログ等を用いて告知や宣伝等がなされていた。

【0003】また、このようなカタログでは、提供／販売するマルチメディアコンテンツのタイトルや静止画像を提供することが一般的であった。

【0004】また、近年、ネットワーク利用が普及し、インターネットや公衆電話回線等を利用してマルチメディアコンテンツに関する電子カタログ等を提供するWebサイトが登場してきている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記のような従来で使用されている電子カタログは、主に文字でマルチメディアコンテンツの内容をユーザに呈示するにすぎなかった。このため、上記従来技術を含め、一般的に開示されているカタログ（電子カタログを含む）では、内容が理解しにくく、ユーザが所望する又は好みに合ったマルチメディアコンテンツを的確に選択させる程度の情報は呈示されていなかった。

【0006】また、テレビジョン放送やインターネット上において、マルチメディアコンテンツの内容を説明する程度の動画像を放映する場合もあるが、これは一方的に放送局側から放映するため、必ずしもユーザが視聴するとは限らず、また、ユーザの嗜好に応じた内容に編集されているとも限らないという問題が存在した。

【0007】本発明は、上記問題に鑑みてなされたものであり、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現する電子カタログ提供システム、電子カタログ提供方法、そのプログラム、及びそのプログラムを記録した記録媒体を提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】係る目的を達成するために、請求項1記載の発明は、コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信する電子カタログ提供システムであって、前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータを、前記電子カタログに含めて前記クライアント端末へ送信することを特徴としている。

【0009】これにより、請求項1記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0010】また、請求項2記載の発明は、コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライ

ント端末に配信する電子カタログ提供システムであって、前記電子カタログの所定の部分には、前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータへのリンクが張られ、前記所定の部分が選択された場合、前記クライアント端末へ前記クリップデータを送信することを特徴としている。

【0011】これにより、請求項2記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0012】更に、請求項3記載の発明は、前記所定の部分が複数選択された場合、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順次、前記クライアント端末へ送信することを特徴としている。

【0013】これにより、請求項3記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供することが可能となる。

【0014】更に、請求項4記載の発明は、所定のキーワードに基づいて前記クリップデータを管理し、前記クライアント端末から検索キーを受信した場合、前記所定のキーワードと前記検索キーとに基づいて、該当するクリップデータを検索することを特徴としている。

【0015】これにより、請求項4記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供することが可能となる。

【0016】更に、請求項5記載の発明は、前記電子カタログに、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、該購入／賃借申込入段により前記コンテンツの購入又は賃借が申し込まれた場合、前記クライアント端末に該映像コンテンツを配信することを特徴としている。

【0017】これにより、請求項5記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供することが可能となる。

【0018】更に、請求項6記載の発明は、前記購入／賃借申込手段により購入又は賃借が申し込まれたコンテンツを、所定の圧縮方式で圧縮して送信することを特徴としている。

【0019】これにより、請求項6記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディアコンテンツのデータ量を縮減することが可能となる。

【0020】また、請求項7記載の発明は、コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライ

ント端末に配信する電子カタログ提供方法であって、前記コンテンツのクリップデータを作成するクリップデータ作成工程と、該クリップデータ作成工程で作成されたクリップデータを前記電子カタログに含めて前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信工程と、を有することを特徴としている。

【0021】これにより、請求項7記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0022】また、請求項8記載の発明は、コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末へ配信する電子カタログ提供方法であって、前記コンテンツのクリップデータを作成するクリップデータ作成工程と、前記電子カタログの所定の部分に前記クリップデータ作成工程で作成されたクリップデータへのリンクが張られた電子カタログを、前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信工程と、該電子カタログ送信工程で送信された電子カタログにおける前記所定の部分が選択された場合、前記クライアント端末へ前記クリップデータを送信するクリップデータ送信工程と、を有することを特徴としている。

【0023】これにより、請求項8記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0024】更に、請求項9記載の発明は、前記クリップデータ送信工程は、前記所定の部分が複数選択された場合、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順次、前記クライアント端末へ送信することを特徴としている。

【0025】これにより、請求項9記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供することが可能となる。

【0026】更に、請求項10記載の発明は、前記コンテンツに、該コンテンツの内容に対応したインデックスを付与するインデックス付与工程を有し、前記クリップデータ作成工程が、所定のキーワードと前記インデックスとに基づいて前記コンテンツから対応するデータを抽出し、抽出した該データを結合することで前記クリップデータを作成することを特徴としている。

【0027】これにより、請求項10記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、目的に応じたクリップデータを作成することが可能となる。

【0028】更に、請求項11記載の発明は、前記インデックス付与工程において付与される前記インデックスは、前記コンテンツに含まれる音声を音声認識すること

10

20

30

40

50

で生成されたテキスト情報に基づいて作成されることを特徴としている。

【0029】これにより、請求項11記載の発明では、目的に応じたクリップデータを作成する際のインデックスの作成に要される手間を削減することが可能となる。

【0030】更に、請求項12記載の発明は、前記クライアント端末から検索キーを受信した場合、所定のキーワードに基づいて管理されている前記クリップデータを、前記所定のキーワードと前記検索キーとに基づいて検索するクリップデータ検索工程を有することを特徴としている。

【0031】これにより、請求項12記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供することが可能となる。

【0032】更に、請求項13記載の発明は、前記所定のキーワードが、前記コンテンツのタイトルに含まれる語句又は前記クリップデータを作成する際に使用したキーワードであることを特徴としている。

【0033】これにより、請求項13記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、的確に所望のクリップデータを特定させる環境を提供することが可能となる。

【0034】更に、請求項14記載の発明は、前記電子カタログに、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、該購入／賃借申込手段により前記コンテンツの購入又は賃借が申し込まれた場合、前記クライアント端末に該映像コンテンツを配信するコンテンツ配信工程を有することを特徴としている。

【0035】これにより、請求項14記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供することが可能となる。

【0036】更に、請求項15記載の発明は、前記コンテンツ配信工程が、前記購入／賃借申込手段により購入又は賃借が申し込まれたコンテンツを所定の圧縮方式で圧縮して配信することを特徴としている。

【0037】これにより、請求項15記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディアコンテンツのデータ量を縮減することが可能となる。

【0038】更に、請求項16記載の発明は、前記電子カタログが、前記クリップデータが視聴された回数が多い順に、前記コンテンツを左又は上に表示することを特徴としている。

【0039】これにより、請求項16記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、より使い勝手の良い電子カタログを提供することが可能となる。

【0040】更に、請求項17記載の発明は、前記クリップデータが視聴された回数を、コンテンツ別及び／又は男女別及び／又は年齢別に集計する回数集計工程と、該回数集計工程において集計された結果を、即時又は所定の期間毎に、所定のネットワーク介して所定のクライアントへ送信する集計結果送信工程と、を有することを特徴としている。

【0041】これにより、請求項17記載の発明では、マルチメディアコンテンツの作成・提供側に、ユーザの嗜好を的確に捉えた情報を提供することが可能となる。

【0042】また、請求項18記載の発明は、コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信するサーバを機能させるためのプログラムであって、前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータが含まれる前記電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信処理を前記サーバに実行させる。

【0043】これにより、請求項18記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0044】また、請求項19記載の発明は、コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してクライアント端末に配信するサーバを機能させるためのプログラムであって、前記電子カタログの所定の部分に前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータへのリンクが張られた電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記クライアント端末へ送信する電子カタログ送信処理と、前記クライアント端末で選択された所定の部分にリンクが張られたクリップデータを、前記クライアント端末へ送信するクリップデータ送信処理と、を前記サーバに実行させる。

【0045】これにより、請求項19記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0046】更に、請求項20記載の発明は、前記クリップデータ送信処理が、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順次、前記クライアント端末へ送信させることを特徴としている。

【0047】これにより、請求項20記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0048】更に、請求項21記載の発明は、所定のキーワードに基づいて管理している前記クリップデータを、前記クライアント端末から受信した検索キーに基づいて検索するクリップデータ検索処理と、該クリップデータ検索処理で検索されたクリップデータの一覧に基づいて、電子カタログを作成する検索結果電子カタログ作成処理と、を前記サーバに実行させ、前記電子カタログ送信処理が、前記検索結果電子カタログ作成処理で作成された前記電子カタログを送信させることを特徴としている。

【0049】これにより、請求項21記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0050】更に、請求項22記載の発明は、前記電子カタログに、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、該購入／賃借申込手段により購入又は賃借が申し込まれた前記コンテンツを、前記クライアント端末に配信するコンテンツ配信処理を前記サーバに実行させる。

【0051】これにより、請求項22記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0052】更に、請求項23記載の発明は、前記コンテンツ配信処理が、前記購入／賃借申込手段により購入又は賃借が申し込まれたコンテンツを、所定の圧縮方式で圧縮して送信させることを特徴としている。

【0053】これにより、請求項23記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディアコンテンツのデータ量を縮減させるプログラムを提供することが可能となる。

【0054】また、請求項24記載の発明は、コンテンツの電子カタログを所定のネットワークを介してサーバから受信するクライアント端末を機能させるためのプログラムであって、前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータが含まれる前記電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記サーバから受信する電子カタログ受信処理と、該電子カタログ受信処理で受信された前記電子カタログを表示する電子カタログ表示処理と、を前記クライアント端末に実行させる。

【0055】これにより、請求項24記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0056】また、請求項25記載の発明は、コンテン

ツの電子カタログを所定のネットワークを介してサーバから受信するクライアント端末を機能させるためのプログラムであって、前記電子カタログの所定の部分に前記コンテンツに基づいて作成されたクリップデータへのリンクが張られた電子カタログを、前記所定のネットワークを介して前記サーバから受信する電子カタログ受信処理と、該電子カタログ受信処理で受信された前記電子カタログを表示する電子カタログ表示処理と、該電子カタログ表示処理で表示された前記電子カタログにおいて選択された所定の部分にリンクが張られたクリップデータを、前記サーバから受信するクリップデータ受信処理と、該クリップデータ受信処理により受信された前記クリップデータを再生するクリップデータ再生処理と、を前記クライアント端末に実行させる。

【0057】これにより、請求項25記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0058】更に、請求項26記載の発明は、前記クリップデータ受信処理が、選択された複数の前記所定の部分に各々リンクが張られたクリップデータを順次、前記サーバから受信させ、前記クリップデータ受信処理で複数のクリップデータが受信された場合、受信したクリップデータを順次、再生させることを特徴としている。

【0059】これにより、請求項26記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0060】更に、請求項27記載の発明は、所定のキーワードに基づいて管理されている前記クリップデータを検索するための検索キーを前記サーバに送信する検索キー送信処理と、前記サーバにおいて検索されたクリップデータの一覧に基づいて作成された電子カタログを前記サーバから受信する検索結果電子カタログ受信処理と、を前記クライアント端末に実行させ、前記電子カタログ表示処理が、前記検索結果電子カタログ受信処理で受信された電子カタログを表示させることを特徴としている。

【0061】これにより、請求項27記載の発明では、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0062】更に、請求項28記載の発明は、前記電子カタログに、前記コンテンツを購入又は賃借する申込を入力するための購入／賃借申込手段が設けられており、該購入／賃借申込手段により入力された前記コンテンツの購入又は賃借の申し込みを、前記サーバに送信する購

10

20

30

40

50

入／賃借申込送信処理と、該購入／賃借申込送処理で購入／賃借を申し込んだ前記コンテンツを、前記サーバから受信するコンテンツ受信処理と、を前記クライアント端末に実行させる。

【0063】これにより、請求項28記載の発明は、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0064】更に、請求項29記載の発明は、前記コンテンツ受信処理で受信された前記コンテンツは、所定の圧縮方式で圧縮されていることを特徴としている。

【0065】これにより、請求項29記載の発明は、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディアコンテンツのデータ量を縮減させるプログラムを提供することが可能となる。

【0066】また、請求項30記載の発明は、上記いずれかのプログラムを記録媒体に記録した。

【0067】これにより、請求項30記載の発明は、上記各プログラムが記録された記録媒体を提供することが可能となる。

【0068】

〔発明の実施の形態〕〔本発明の特徴〕本発明は、マルチメディアコンテンツの管理・利用等を容易に行える環境を提供するものである。これを実現するために、本発明では、マルチメディアコンテンツを編集・集約したもの（これもマルチメディアコンテンツである）を提供する。この編集・集約されたマルチメディアコンテンツを以下では、ダイジェストという。但し、以下の説明では、マルチメディアコンテンツとして、映像コンテンツを例に挙げて説明する。また、以下の説明におけるダイジェストは、映像コンテンツが集約されたダイジェスト映像である。

【0069】本発明では、このようなダイジェスト映像を以下に示すような用途に利用する。

・DVD（Digital Video Disk）ROM等、映像コンテンツが記録された記録媒体のカatalog、又は、インターネット等、所定のネットワークを介して販売・配信する映像コンテンツのカatalog

・ユーザ個々のビデオテープ等、映像コンテンツが録画された記録媒体の目次（サムネールの代わりとして用いる）

以下、本発明を好適に実施した形態について、図面を用いて詳細に説明する。

【0070】〔第1の実施形態〕まず、本発明を好適に実施した第1の実施形態について、以下に説明する。本実施形態は、ダイジェスト映像を電子カatalogに適用した場合の実施例である。従って、本実施形態では、映像

コンテンツの内容を理解し易い電子カatalogが提供される構成となる。

【0071】（システム構成）図1は、本実施形態のシステム構成例を示すブロック図である。

【0072】図1を参照すると、本実施形態による電子カatalog提供システムは、映像コンテンツ（音楽コンテンツであってもよい）を提供／販売する映像コンテンツ販売会社140と、映像コンテンツ販売会社140から提供される映像コンテンツに対するインデックスを作成するインデックス作成局110と、映像コンテンツ販売会社140から取得した映像コンテンツとインデックス作成局110から取得したインデックスとに基づいて、ダイジェスト映像を作成するダイジェスト映像作成局120と、を有して構成される。

【0073】また、映像コンテンツ販売会社140は、提供・販売する映像コンテンツの電子カatalogを作成し、これを所定のネットワーク（ネットワーク1、2、3）を介してユーザサイド200へ提供する。

【0074】本実施形態では、映像コンテンツ販売会社140から提供する電子カatalogに、ダイジェスト映像作成局120から取得したダイジェスト映像、又は、このダイジェスト映像へのリンクを添付する。これにより、ユーザサイド200では、携帯電話機（次世代携帯電話機も含む）201やパーソナルコンピュータ（以下、PCという）202やテレビジョン（以下、TVという）203等に表示される電子カatalogにおいて、映像コンテンツの内容を容易に把握することが可能となる。

【0075】但し、上記の構成においてTV203には、双方向データ通信可能な送受信機が含まれる。また、PC202には、タワー型、デスクトップ型、ラップトップ型、ノートブック型、パームトップ型等を問わず、様々な端末（小型携帯型情報端末（PDA/PMC）も含む）を適用することが可能である。また、このPC202には、上記のような送受信機又はTVチューナ等が含まれるとよい。

【0076】また、以下の説明における各データベースは、リレーショナルデータベースで構成されているものとする。但し、この構成に限定されず、種々変形して実施してもよい。

【0077】また、図1に示す構成では、映像コンテンツ販売会社140、インデックス作成局110、ダイジェスト映像作成局120を、各々個別の構成として説明しているが、本実施形態では、これに限定されず、各構成を同一のもの（システム、サーバ、データベース）で構成してもよい。

【0078】・映像コンテンツ販売会社140

より詳細には、映像コンテンツ販売会社140は、映像コンテンツを制作又は購入し、これをDVD-ROMやCD-ROMやビデオテープ等の記憶メディアを介して

販売、又は、インターネット等、所定のネットワークを介して販売するものである。また、映像コンテンツ販売会社140は、映像コンテンツを一般ユーザへ販売する以前に、公衆電話回線やインターネット等の所定のネットワークを介してインデックス作成局110及びダイジェスト映像作成局120に提供する。但し、映像コンテンツは、映像コンテンツ販売会社140で所定の圧縮方式、例えばMPEG-4やMotion JPEG-2000等でコード化されているよう構成するとよい。

【0079】また、映像コンテンツ販売会社140は、販売する映像コンテンツの電子カタログを作成し、これを所定のネットワーク（1、2、3：ユーザサイド200における受信機器に応じて種々変形して適用される）を介してユーザサイド200へ提供する。

【0080】また、各々の局（110、120）へ映像コンテンツを送信する際は、この映像コンテンツのタイトルや属するジャンル（ジャンルについては以下に説明する）等の情報も送信される。但し、ジャンルに関しては、下記でも触れるように、受信側で決定するよう構成してもよい。また、下記において、映像コンテンツを識別する際の構成としては、タイトルを用いてもよいが、タイトルとは別に、映像コンテンツを一意に識別するための識別子を用いるよう構成しても良い。以下の説明では、タイトルを用いて各映像コンテンツを識別するよう構成する。更に、本説明において映像コンテンツには、タイムコードも含まれているものとする。

【0081】また、映像コンテンツ販売会社140のその他の構成については、後述の映像コンテンツ販売会社140（2）において説明する。

【0082】・インデックス作成局110

インデックス作成局110は、映像コンテンツ販売会社140から受信した映像コンテンツに基づいて、これに付加するインデックスを作成する。これは、例えばMPEG-7（正式名称：マルチメディアコンテンツの記述インタフェース。以下、MPEG-7という）等に代表されるような、映像コンテンツに対して検索キーとなるメタデータを付加する手段を用いて行われる。インデックス作成局110で制作されるインデックスと映像コンテンツとダイジェスト映像との関係を図2に示す。

【0083】図2において、（a）は映像コンテンツに対して作成されたインデックスの構成を示す図であり、（b）はインデックスにより複数の動画クリップに分割された映像コンテンツの構成例を示す図であり、（c）は例えば図2に示す映像コンテンツをキーワードA、B、C、Dで選択して作成したダイジェスト映像の構成例を示す図である。ここで、インデックスにより分割された映像コンテンツの個々を、動画クリップという。

【0084】・インデックス作成局110の機能構成
また、図3にインデックス作成局110の機能構成の一例を示す。図3を参照すると、本実施形態によるインデ

ックス作成局110は例えば、映像コンテンツ販売会社140から受信した映像コンテンツを、同じく受信したタイトルやジャンルと対応付けて格納する映像コンテンツDB111と、映像コンテンツDB111に格納されている映像コンテンツを再生信号に変換するコンテンツ再生手段112と、この再生信号に基づいて映像・音声を出力・表示する表示手段116と、映像コンテンツに付加するインデックスの候補となるキーワードを格納するキーワードデータベース114と、映像コンテンツの例えばジャンルに応じてインデックスの候補となるキーワードを特定するキーワード特定手段113と、インデックス作成者がキーワードの選択やその他の指示等を入力するための入力手段115と、入力手段115から入力された選択や指示に基づいてインデックスを作成するインデックス作成手段117と、作成したインデックスを一時格納するインデックス格納手段118と、を有して構成される。

【0085】この構成により、インデックス作成局110におけるインデックスを作成するための端末（以下、インデックス作成端末という）のディスプレイ等には、映像コンテンツ販売会社140から受信した映像コンテンツが表示される。また、コンテンツ再生手段112は、入力手段115から入力された指示に従い、映像コンテンツの再生や停止や一時停止や巻き戻しや早送り等の処理を実行する。更に、本実施形態において、入力手段115は、マウスやキーボード等を用いたGUI（グラフィカル・ユーザ・インタフェース）として構成するとよい。

【0086】また、キーワードデータベース114のデータ構造の一例を図4に示す。図4を参照すると、本実施形態によるキーワードデータベース114のデータ構造は、ジャンルと区分とキーワードとの項目がそれぞれ同一のレコードに格納される構造となっている。

【0087】ここで、ジャンルとは、対象の映像コンテンツの内容が属するジャンルであり、例えば映画を“邦画”や“洋画”等に分類したり、“スポーツ”、“音楽番組”、“アクション映画”、“ホームドラマ”、“ドキュメンタリ”等に分類したりなど、映像コンテンツの内容に応じて分類するものである。このジャンルは、映像コンテンツ販売会社140、インデックス作成局110、ダイジェスト映像作成局120のいずれの構成で決定されてもよい。但し、いずれの構成で決定された場合でも、局（110、120、140）で共有又は同一のものを管理するよう構成する。

【0088】また、キーワードとは、俳優、音楽家、スポーツ選手、趣味、旅行地域、料理、政治、経済等の人名や用語等の語句であり、インデックスとして映像コンテンツに付加するメタデータである。例えば「アクション映画」のジャンルに属するキーワードであれば、俳優の名前であったり、各シーンに登場するビルや車等の名

称であったり、そのシーンの特徴を表現する言葉等の、そのジャンルに使われる名称や用語等である。このキーワードも、映像コンテンツ販売会社140、インデックス作成局110、ダイジェスト映像作成局120のいずれの構成で決定されてもよい。但し、いずれの構成で決定された場合でも、局(110、120、140)で共有又は同一のものを管理するよう構成する。

【0089】更に、区分とは、上記のキーワードを容易に選択させるために分類するものである。これは、例えば俳優に対しては、男優であるか女優であるか、また、どこかの国の俳優であるか等である。このように、各キーワードに区分を割り当てることで、インデックス作成局110のインデックス作成者によるキーワードの一覧の絞り込みを容易にし、目的のキーワードを容易に設定させることが可能となる。

【0090】このように構成されたキーワードデータベース114から、キーワード特定手段113は、映像コンテンツに対応付けられて格納されている、又は、入力手段115を介してインデックス作成者より入力されたジャンルに基づいて、該当する区分の候補を特定する。また、特定された区分の候補は、一覧として表示手段116に表示される。但し、この一覧に挙げられた区分は、各々GUIで構成された入力手段115による選択肢としての機能も果たすよう構成するとよい。

【0091】更に、表示手段116における表示に基づいて、入力手段115より区分の選択が入力されると、この入力された選択情報は、キーワード特定手段113に入力され、選択された区分に該当するキーワードの候補がキーワードデータベース114より特定される。また、キーワード特定手段113は、特定したキーワードの候補を一覧として表示手段116に表示する。但し、この一覧に挙げられたキーワードは、各々GUIで構成された入力手段115による選択肢としての機能も果たすよう構成するとよい。

【0092】更に、入力手段115からは、映像コンテンツに付加するキーワードの選択や“IN”情報や“OUT”情報を付加する指示が入力される。また、入力されたこれらの選択情報や指示情報は、インデックス作成手段117に出力される。

【0093】更にインデックス作成手段117には、現在、表示手段116において再生・表示している映像又は音声の時間軸上での位置(映像コンテンツの先頭から何時間何分何秒目であるか:これを以下、場面情報という)が、常時又は必要に応じてコンテンツ再生手段112から入力される。

【0094】従って、インデックス作成手段117は、入力手段115から入力された選択情報や指示情報と、コンテンツ再生手段112から入力された場面情報とに基づいて、映像コンテンツにおける該当する部分に対して、“IN”情報や“OUT”情報やキーワード等より

成るインデックスを付加する。また、このように作成されたインデックスは、一時、インデックス格納手段118に格納され、その後、ダイジェスト映像作成局120へ送信される。但し、この際、インデックスが対応する映像コンテンツも指定されて送信される。

【0095】・・・インデックス作成画面

また、この構成において、表示手段116に表示されるインデックスを作成するための画面の一例を図5に示す。

【0096】図5を参照すると、本実施形態で例示するインデックス作成画面は、映像コンテンツ表示領域とジャンル指定領域と区分/キーワード表示領域と時間毎付加キーワード表示領域とを含んで構成されている。

【0097】上記構成において、映像コンテンツ表示領域は、映像コンテンツを表示・再生する領域である。

【0098】また、ジャンル指定領域は、インデックス付加対象である映像コンテンツの属するジャンルを表示又は選択・指定する領域である。この領域には、起動時又は映像コンテンツ指定時に、この映像コンテンツと対応付けられたジャンルが表示されるか、若しくは、選択候補のジャンルが一覧表示され、この中から入力手段115により選択入力されるよう構成するとよい。

【0099】また、区分/キーワード表示領域は、ジャンル指定領域に表示されたジャンルに基づいてキーワードデータベース114より特定された区分を表示し、更に、この区分の何れかが選択された際には、この区分に分類されるキーワードを一覧として表示する領域である。また、キーワードを表示している場合は、区分の表示に戻るためのボタン(「区分の表示」)を設けるとよい。

【0100】また、時間毎付加キーワード表示領域は、対象の映像コンテンツに関して、現在、表示・再生している場面の時間軸上での位置を示す領域である。また、この他にも、映像コンテンツをどのように分割したかを示す領域や、現在、表示・再生している場面に対して、又は、映像コンテンツの何れの部分に対して、どのキーワードを付加したかを示す領域等を設けるとよい。

【0101】このインデックス作成画面において、“IN”をクリック等により選択すると、入力手段115よりこの情報がインデックス作成手段117に入力される。インデックス作成手段117では、コンテンツ再生手段112から入力された場面情報と入力された“IN”情報とに基づいて、所定の場面に対して“IN”を示すインデックスが生成される。

【0102】ここで、キーワード表示領域におけるキーワードをクリックすると、選択されたキーワードがインデックス作成手段117に入力され、“IN”情報が付加された場面以降に対して、このキーワードが付加される。但し、付加するキーワードは複数であってよい。

【0103】その後、インデックス制作支援画面におい

て、“OUT”をクリック等により選択すると、入力手段115よりこの情報がインデックス作成手段117に
入力される。インデックス作成手段117では、コンテ
ンツ再生手段112から入力された場面情報と入力され
た“OUT”情報とに基づいて、所定の場面に対して
“OUT”を示すインデックスが生成される。

【0104】このように動作することで、インデックス
作成者が2“IN”及び“OUT”で選択した領域に、
選択したキーワードを対応付けるインデックスが作成さ
れる。

【0105】また、上記の“IN”及び“OUT”で選
択した領域は、時間毎付加キーワード表示領域(図12
では、棒グラフによりこれを実現している)において、
変更可能なように構成するとよい。これは、各領域の境
界(線で表示される)をマウス等で時間軸方向に移動さ
せる構成で実現するとよい。ここで、境界線の移動先の
時間軸での位置に関する情報は、入力手段115から入
力された情報に基づいてコンテンツ再生手段112にお
いて判別されるよう構成する。また、判別結果は、イン
デックス再生手段117に入力され、且つ、入力手段115からは、対象の境界線に関する情報が入力される。インデックス作成手段117は、このように入力された
情報に基づいて、境界に関するインデックスの変更を実
行する。

【0106】また、“IN”情報、“OUT”情報で区
切られた領域に対して、キーワードを追加することも可
能なように構成するとよい。

【0107】・重要度付き動画クリップ

更に、本実施形態では、複数の動画クリップを結合して
作成したダイジェスト映像が、データの大きすぎるもの
となることを回避するための構成を設ける。

【0108】この構成を実現するにあたり、本実施形態
では、インデックスにおける“IN”情報と“OUT”
情報とにより分割された動画クリップを、更に重要度に
分割するよう構成する。ここで、重要度とは、インデッ
クス作成者が判断した、動画クリップに含まれる各シー
ンの映像としての価値(評価)である。この動画クリッ
プとインデックスとの関係を図6に示す。

【0109】図6を参照すると、本実施形態によるイン
デックスは、動画クリップを分割する重要度としてAから
Dを例示し、Aが最も高く、Dが最も低いものとして
いる。

【0110】このようなコンテンツクリップに対する重
要度の割り当ては、インデックス作成局110において
付加されるものである。また、この重要度の付加を支援
するために、インデックス作成画面には、重要度を選択
して入力する領域を設けるとよい。これは、重要度をG
UI等により構成された入力手段115による選択肢とし
て表示することで実現される。

【0111】但し、本実施形態では、作成されるダイジ

ェスト映像が、そのジャンルに応じて関心を惹く映像ト
ピックス(動画クリップ)が抽出され、これらがつなが
りあるように結合されるように、キーワード及び重要度
の設定を行うとよい。

【0112】・ダイジェスト映像作成局120

また、上記のように、映像コンテンツ販売会社140か
ら映像コンテンツが入力され、インデックス作成局11
0からインデックスが入力された後、ダイジェスト映像
作成局120は、所定のキーワードに基づいてダイジェ
スト映像を作成する。

【0113】ダイジェスト映像作成局120の構成を図
7に示す。図7を参照すると、ダイジェスト映像作成局
120は、映像コンテンツデータベース122とダイジ
ェスト映像作成サーバ121とを有して構成される。

【0114】映像コンテンツデータベース122は、公
衆電話回線やインターネット等の所定のネットワークを
介して映像コンテンツ販売会社140から受信した映像
コンテンツと、公衆電話回線やインターネット等の所定
のネットワークを介してインデックス作成局110から
受信した映像コンテンツと、を対応付けて格納するもの
である。この際の対応づけは、映像コンテンツ又はイン
デックスに付加されて受信されたタイトルに基づいて行
われる。

【0115】また、ダイジェスト映像作成サーバ121
は、公衆電話回線やインターネット等の所定のネットワ
ークを介して映像コンテンツ販売会社140から受信し
たダイジェスト映像作成キーに基づいて、対応する映像
コンテンツ及びインデックスからダイジェスト映像を作
成し、これを公衆電話回線やインターネット等の所定の
ネットワークを介して映像コンテンツ販売会社140へ
送信する。

【0116】また、本実施形態では、ダイジェスト映像
作成サーバ121が、映像コンテンツ販売会社140から
映像コンテンツの指定及びダイジェスト映像作成キー
と共に、ダイジェスト映像の作成の要求がなされた場合
に、ダイジェスト映像を作成する動作を実行するよう構
成しても、映像コンテンツ及びインデックスの双方が映
像コンテンツデータベース122に格納されたことが検
知された場合に動作を実行するよう構成してもよい。

【0117】ここで、ダイジェスト映像作成キーとは、
対象の映像コンテンツから所定のキーワードが対応付け
られた部分(動画クリップ)を検索するための検索キー
として使用されるものである。また、ダイジェスト映像
作成キーは、映像コンテンツ販売会社140で映像コン
テンツに応じて選択・設定される。更に、ダイジェスト
映像作成キーは、キーワードデータベース114から、
又はこれと同様の内容が格納されたデータベースからキ
ーワードを選択して作成されるよう構成するとよい。

【0118】また、図8を用いて、ダイジェスト映像作
成サーバ121が作成するダイジェスト映像の一例を説

明する。但し、本実施形態では、作成されるダイジェスト映像が例えば1分や30秒などの所定の時間長（これを以下、希望時間長という）となるよう構成する。このために、本実施形態では、動画クリップを図6に示す構成とする。

【0119】図8を参照すると、本説明では、ダイジェスト映像作成キーにより、図8に示すような合計5つの動画クリップ（C1～C5）が検索されたとする。また、希望時間長も図示する長さであるとする。

【0120】ここで、ダイジェスト映像作成サーバ121は、検索された動画クリップの各々の時間長を用いて、重要度の設定毎に作成されるダイジェスト映像の時間長を算出する。

【0121】図8に示す例では、例えば重要度Dまでのシーンを含んで作成されるダイジェスト映像の時間長（図8の（d））と、重要度Cまでのシーン（重要度Dのシーンは除外）を含んで作成されるダイジェスト映像の時間長（図8の（c））と、重要度Bまでのシーン（重要度D及びCのシーンは除外）を含んで作成されるダイジェスト映像の時間長（図8の（b））と、重要度Aのみのシーンで作成されるダイジェスト映像の時間長（図8の（a））と、が算出される。

【0122】次に、ダイジェスト映像作成サーバ場121は、この中で最も希望時間長に近い時間長となるものを特定し、これに応じてダイジェスト映像を作成する。即ち、図8に示す例では、重要度Bまでのシーンを含んでダイジェスト映像が作成される。

【0123】上記説明では、希望時間長に近くなるように、含める重要度を選択したが、これを希望時間長以下となるように重要度を選択するよう構成することも可能である。

【0124】以上のように構成することで、本実施形態では、作成される重要度の時間長を制御することが可能となり、視聴価値の高い内容を含み、且つ、データ量が必要に応じて削減されたダイジェスト映像をユーザに提供することが可能となる。

【0125】また、このように作成されたダイジェスト映像は、公衆電話回線やインターネット等の所定のネットワークを介して映像コンテンツ販売会社140へ送信される。但し、この際、対応する映像コンテンツを指定するために、タイトル（又は識別子）も送信される。

【0126】・映像コンテンツ販売会社140（2）
また、図9に本実施形態による映像コンテンツ販売会社140の構成例を示す。図9を参照すると、映像コンテンツ販売会社140は、電子カタログ提供サーバ141とダイジェスト映像データベース142と電子カタログデータベース144とを有して構成される。

【0127】ダイジェスト映像データベース143は、ダイジェスト映像作成局120から受信したダイジェスト映像を格納するものである。このデータベース143

のデータ構造を図10に示す。

【0128】図10を参照すると、ダイジェスト映像データベース143には、受信したダイジェスト映像と、これに対応する映像コンテンツのタイトルと、が対応付けられて格納されている。更に、本データベース143には、このダイジェスト映像を検索するためのインデックスが対応付けられて格納されている。

【0129】このインデックスの例としては、映像コンテンツ制作会社、ジャンル、音楽家、俳優、スポーツ選手、趣味、旅行地域、料理、政治、経済等の人名や用語等の、ダイジェスト映像を作成するにあたり使用したキーワードや、映像コンテンツのタイトル若しくはこのタイトルから抽出した語句や、映像コンテンツの販売開始年月日等が適用されるとよい。また、このインデックスは、ダイジェスト映像が格納された際に、自動的に電子カタログ提供サーバ141がダイジェスト映像作成キー等を特定して作成するよう構成するとよい。これにより、ダイジェスト映像データベース143に格納されたダイジェスト映像を効率的に検索する構成も提供することが可能となる。

【0130】また、電子カタログデータベース144には、作成された電子カタログが格納される。このデータベース144に格納された電子カタログは、ユーザからの要求に応じて所定のネットワーク（1、2、3）を介してユーザサイド200の受信機（201、202、203）に送信される。但し、ユーザに提供した電子カタログにおける所定の記述は、ダイジェスト映像データベース143にリンクされており、要求に応じて電子カタログからダイジェスト映像が選択され、ダイジェスト映像データベース143から読み出されて、ユーザサイド200へ送信される。

【0131】この要求は、例えば電子カタログ画面上にダイジェスト映像を再生する場合では、電子カタログの配信時に発生するものであり、また、電子カタログの所定の領域にダイジェスト映像へのリンクを張る場合では、この所定の領域が選択された際に発生するものである。但し、本実施形態においてTV203として双方向通信を行う機能が搭載されていないTVを使用した場合、TV203へは電子カタログの配信と同時に、ダイジェスト映像も配信され、TV203においてリンクが張られるよう構成する。

【0132】また、映像コンテンツ販売会社140は、ダイジェスト映像作成局120へダイジェスト映像を作成するためのダイジェスト映像作成キーを送信する。このダイジェスト映像作成キーは、映像コンテンツの内容に基づいて予め映像コンテンツ販売会社140側で決定されていたものである。また、映像コンテンツ販売会社140では、このダイジェスト映像作成キーが予め所定のデータベースにおいて管理されているものとする。

【0133】また、このダイジェスト映像作成キーは、

ダイジェスト映像作成局 120 において決定されるよう構成しても良い。但し、この場合、ダイジェスト映像作成キーは、映像コンテンツ販売会社 140 へ送信され、映像コンテンツ販売会社 140 において所定のデータベースで管理されるよう構成する。これは、ダイジェスト映像を検索する機能をユーザへ提供する際に必要となるためである。

【0134】また、本実施形態では、どのようなユーザにより、どのダイジェスト映像が、何回再生されたか等を管理するために、映像コンテンツ販売会社 140 に、この回数（以下の説明ではアクセス回数という）を格納する映像コンテンツアクセス回数管理データベース 145 を設ける。この構成の詳細な説明については以下において触れる。

【0135】・ユーザサイド 200

また、本実施形態においてユーザサイド 200 の受信機としては、上記で触れたような電子機器等が適用される。また、TV 203 には、内部又は外部において、映像コンテンツを記録する装置、例えば VTR や DVD-RAM (RW) やハードディスク等が設けられ、所定のネットワーク 3 を介して受信した映像コンテンツを記録できるよう構成するとよい。

【0136】（電子カタログ画面例）次に、本実施形態によりユーザサイド 200 の受信機に表示される電子カタログの画面例について例を挙げて説明する。

【0137】・電子カタログ画面例（PC 202 又は TV 203 の場合）

図 11 では、受信機として PC 202 又は TV 203 を適用した場合の電子カタログ画面の一例を示す。

【0138】また、図 11 の（a）では、本実施形態により提供される電子カタログにおいて、ユーザが選択したジャンルに含まれる映像コンテンツを一覧表示し、この中からダイジェスト映像を 1 つ以上選択させ、連続再生させるように構成される。

【0139】本電子カタログ画面例では、例として、DVD-ROM で販売する映像コンテンツ（ソフト）において、ジャンルとして「ホームドラマ」が選択された場合に該当する映像コンテンツの一覧が表示されている。

【0140】この表示において、ユーザが所望する映像コンテンツにおける「ダイジェスト映像選択」を GUI 等でチェックし、「ダイジェスト映像視聴」のボタンをマウス等で選択すると、受信機には新たな画面が立ち上がり、連続してダイジェスト映像が再生される。

【0141】また、この構成において、選択されたダイジェスト映像を連続再生する前に、受信機の画面に、選択された全ダイジェスト映像を再生完了するまでに要する時間を表示するよう構成しても良い。これは、映像コンテンツ販売会社 140 において、各ダイジェスト映像の再生時間を管理し、選択された際に総再生時間を算出して、これを受信機に送信するよう構成することで実現

できる。

【0142】更に、この画面において、「購入する」の欄をチェックすると、受信機に購入するための諸事項（氏名、住所、電話番号等、電子メールアドレス、支払い方法、等）を入力する画面が表示され、購入手続へスムーズに移行できるよう構成するとよい。

【0143】また、図 11 の（b）に電子カタログの他の画面例を示す。本画面例では、各々の映像コンテンツに対するダイジェスト映像が同時に再生されるよう構成されている。

【0144】・電子カタログ画面例（携帯電話機 201 の場合）

また、図 12 では、受信機として携帯電話機 201 を適用した場合の電子カタログ画面の一例を示す。

【0145】図 12 を参照すると、本実施形態による電子カタログ画面例は、ジャンル毎に映像コンテンツを選択できるよう構成されている。

【0146】図 12 の（a）は、ジャンルを選択させるための画面例（ジャンル選択画面）である。ユーザは携帯電話機 201 により電子カタログ提供サーバ 141 にアクセスし、電子カタログ画面を要求すると、携帯電話機 201 には、まずジャンル選択画面が表示される。本画面において、ユーザはどのジャンルに属する映像コンテンツの一覧を取得するかを選択する。

【0147】図 12 の（a）に示すジャンル選択画面において、いずれかのジャンルを選択すると、携帯電話機 201 には図 12 の（b）に示すコンテンツ一覧画面が表示される。このコンテンツ一覧では、個々の映像コンテンツに対するダイジェスト映像を視聴（再生）するためのボタン「ダイジェスト映像有」が設けられている。そこで、ユーザがこのボタンを選択すると、携帯電話機 201 には、図 12 の（c）に示すようなダイジェスト表示画面が表示され、対応するダイジェスト映像が再生表示される。

【0148】但し、携帯電話機 201 における各種選択は、テンキーや方向キー及び選択キーにより行われるよう構成されているものとする。

【0149】このようにダイジェスト映像が組み込まれた電子カタログを受信機に表示することで、ユーザは、容易に映像コンテンツの内容を判断することが可能となり、所望する映像コンテンツを的確に選択し、購入することが可能となる。

【0150】また、上記各画面例において、ユーザから指定された所定の検索キーを用いて、電子カタログに登録された、又は、ダイジェスト映像データベース 143 に登録されたダイジェスト映像を検索する機能を提供するよう構成するとよい。また、この際、検索画面において、検索キーとして設定できる候補の一覧を提供するよう構成するとよい。

【0151】・番組アクセス回数の管理

更に、図 11 又は図 12 に示すような電子カタログ画面を、ユーザの使い勝手がよいように構成するために、ユーザが多く利用するジャンル等を画面左側（若しくは上側）から表示するよう構成するとよい。これは、映像コンテンツ販売会社 140 において、ジャンル毎に、また、ユーザ毎若しくは全ユーザを対象としてダイジェスト映像の再生や映像コンテンツの購入がなされた回数（以下、アクセス回数という）をカウントし、これに基づいてユーザ毎又は全ユーザによるアクセス回数の多いジャンル又は映像コンテンツから右側（若しくは上側）に表示されるよう構成することで実現できる。また、上記のようにカウントしたアクセス回数は、映像コンテンツ販売会社 140 における映像コンテンツアクセス回数管理データベース 145 に格納され、管理される。

【0152】ここで、本実施形態による映像コンテンツアクセス回数管理データベース 145 のデータ構造例を図 13 に示す。

【0153】図 13 を参照すると、映像コンテンツアクセス回数データベース 145 は、ユーザ情報とダイジェスト映像再生回数と映像コンテンツ購入回数とを対応付けて管理している。

【0154】ここで、ユーザ情報とは、利用者の氏名や住所や電話番号や電子メールアドレスや性別や年齢や居住地域や趣味や職種等の情報である。

【0155】また、ダイジェスト映像再生回数と映像コンテンツ購入回数とは、各々いつ、どの動画クリップ又は映像コンテンツを利用してカウントされたかの情報も格納するよう構成するとよい。

【0156】また、映像コンテンツアクセス回数管理データベース 145 に格納されたアクセス回数は、再生されたダイジェスト映像毎や、購入された映像コンテンツ毎や、映像コンテンツが属するジャンル毎に、更に、利用者の情報別に、リアルタイムに又は定期的（日次、週次、隔週、月次等）に集計して、対象の映像コンテンツを提供した制作会社や、この集計情報を活用する企業等（映像コンテンツ利用情報管理会社 150）へ提供するように構成するとよい。これにより、各構成において、どの番組がどのようなユーザに利用されているかの情報を容易に入手することが可能となる。但し、利用者の情報とは、性別や年齢や居住地域や趣味や職種等の情報である。また、この利用者の情報は、本実施形態による電子カタログを提供するサービスを利用する契約を映像コンテンツ販売会社 140 と締結した際や、所定のアンケートに記入された事項や、映像コンテンツを購入した際に、ユーザから映像コンテンツ販売会社 140 に登録され、例えば映像コンテンツアクセス回数管理データベース 145 において管理されるものとする。

【0157】〔第 2 の実施形態〕また、本実施形態では、第 1 の実施形態において提供されるダイジェスト映像が、ユーザから指定されたキーワードに基づいて作成

される場合について説明する。

【0158】このように構成した場合、図 1 における映像コンテンツ販売会社 140 には、ユーザサイド 200（受信機 201、202、203）から、ユーザの嗜好に応じたダイジェスト映像を作成するためのキーワードが入力され、これがダイジェスト映像作成キーとして、ダイジェスト映像作成局 120 の 1 ダイジェスト映像作成サーバ 121 に入力される。

【0159】ここで、ユーザが指定できるキーワード候補の一覧を、映像コンテンツ販売会社 140 がユーザサイド 200 へ提供するように構成するとよい。これは、映像コンテンツ販売会社 140 で管理しているキーワードに基づいて、キーワード候補の一覧を作成し、ユーザサイド 200 からダイジェスト映像の作成が要求された際に、この一覧を提供して、キーワードを指定させるよう構成することで実現される。

【0160】・電子カタログ画面例（PC 202 又は TV 203 の場合）

ここで、図 14 を用いて、本実施形態において受信機（202、203）に表示される電子カタログ画面の例を説明する。

【0161】図 14 を参照すると、本電子カタログ画面例では、受信機に提供された電子カタログ画面において「ダイジェスト映像作成」のボタンをクリックすると、受信機には、まず、キーワードの候補一覧（キーワード候補一覧）が表示される。これは、映像コンテンツ販売会社 140 に、各映像コンテンツに対するキーワードとなる言葉の一覧を管理するデータベースを設け、これに格納された対応する一覧を必要に応じてユーザ端末へ送信するように構成することで実現することができる。

【0162】また、ユーザ端末から通知された指定（選択）されたキーワードは、ダイジェスト映像作成キーとして映像コンテンツ販売会社 140 からダイジェスト映像作成局 120 へ送信される。

【0163】従って、入力されたダイジェスト映像作成キーに基づいてダイジェスト映像作成局 120 で作成されたダイジェスト映像は、映像コンテンツ販売会社 140 へ送信され、映像コンテンツ販売会社 140 から所定のネットワークを介してユーザ端末へ送信される。

【0164】・電子カタログ画面例（携帯電話機 201 の場合）

また、受信機を携帯電話機 201 とした場合の受信機に表示される電子カタログ画面例について、図 15 を用いて説明する。

【0165】図 15 において、(a)、(b)、(d) は、図 12 の (a) ～ (c) と同様である。但し、図 12 の (b) における「ダイジェスト映像有」のボタンは、図 15 の (b) において「ダイジェスト映像作成」のボタンとなっている。

【0166】この電子カタログ画面において、「ダイジ

「エラスト映像作成」のボタンが選択されると、携帯電話機201には、図15の(c)に示すキーワード選択画面が表示され、選択可能なキーワードの一覧が表示される。この一覧の中からいずれか1つ以上のキーワードを選択し、「ダイジェスト映像視聴」ボタンが選択されると、この選択されたキーワードは、映像コンテンツ販売会社140へ送信され、映像コンテンツ販売会社140からダイジェスト映像作成局120へダイジェスト映像作成キーとして送信される。

【0167】従って、入力されたダイジェスト映像作成キーに基づいてダイジェスト映像作成局120で作成されたダイジェスト映像は、映像コンテンツ販売会社140へ送信され、映像コンテンツ販売会社140から所定のネットワークを介して携帯電話機201へ送信される。

【0168】このように、本実施形態では、ユーザが番組内容に合致するキーワードを選択して、自己の嗜好に応じたダイジェスト映像を取得し、再生することが可能となる。

【0169】〔第3の実施形態〕また、本実施形態では、第1の実施形態の構成におけるインデックス作成局110がインデックスに含ませるキーワードの候補を、映像コンテンツに含まれる音声情報を認識処理することで作成するよう構成した場合について説明する。

【0170】即ち、本実施形態では、図1におけるインデックス作成局110が図16に示す構成となる。

【0171】図16を参照すると、本実施形態によるインデックス作成局110は、映像コンテンツ販売会社140から受信した映像コンテンツを格納する映像コンテンツデータベース111と映像コンテンツデータベース111に格納された映像コンテンツの音声情報を認識し、キーワードとなる語句を生成する音声認識サーバ110-2と、タイトル（又は識別子）毎にキーワードを音声認識サーバ110-2で生成されたキーワードを格納するキーワードデータベース114'と、図3のコンテンツ再生手段112、キーワード特定手段113、入力手段115、表示手段116で構成されたインデックス作成端末110-1と、インデックス作成端末110-1で作成されたインデックスを一時格納するインデックス格納手段118と、で構成される。

【0172】また、本実施形態によるキーワードデータベース114'は、図17に示すようなデータ構造を有している。

【0173】図17を参照すると、キーワードデータベース114'は、映像コンテンツのタイトル（又は識別子）と対応付けて、音声認識サーバ110-2で生成されたキーワードを格納している。

【0174】この構成において、インデックス作成端末110-1からキーワードの一覧を要求する際、インデックス作成者は、タイトル（又は識別子）を指定する。

従って、インデックス作成端末110-1の表示手段116には、キーワードデータベース114'から取得した対応するキーワードの一覧が表示される。

【0175】この構成により、インデックス作成局110では、対象の映像コンテンツに対するインデックスが作成される。また、この構成において、音声認識サーバ110-2に、所定の用語集等が登録されたデータベースを接続することで、認識された語句に合致する、又は、類似する語句を検索し、キーワードとして設定する語句を校正するよう構成しても良い。

【0176】また、本実施形態によるキーワードデータベース114'の内容は、ダイジェスト映像作成局120や映像コンテンツ販売会社140へ送信、又は、共有される。これにより、ユーザサイド200へダイジェスト映像の検索機能やユーザの嗜好に合わせたダイジェスト映像の作成等の構成を実現することが可能となる。

【0177】〔第4の実施形態〕また上記各実施形態では、電子カタログを提供する局が映像コンテンツ販売会社140と構成されていたが、これを、例えばレンタルビデオ店やレンタルDVD店やレンタルCD店等の映像コンテンツを貸し出す会社（映像コンテンツレンタル会社）としてもよい。

【0178】従って、本実施形態によれば、ユーザサイド200は映像コンテンツレンタル会社から提供される電子カタログを参照して、レンタルする映像コンテンツを選択する。

【0179】・システム構成

本実施形態におけるシステム構成例を図18に示す。

【0180】図18を参照すると、本実施形態によるシステムでは、図1に示す第1の実施形態によるシステムにおける映像コンテンツ販売会社140が、映像コンテンツレンタル会社160に置き換えられている。その他の構成は、第1の実施形態と同様である。但し、インデックス作成局110及びダイジェスト映像作成局120へに入力される映像コンテンツは、映像コンテンツレンタル会社160から入力されても、その他の構成、例えば映像コンテンツ制作会社やその仲介業者等から入力されてもよい。

【0181】また、映像コンテンツがレンタルされた場合、映像コンテンツレンタル会社からユーザサイド200へは、所定のキー（以下、このキーをレンタルキー）が付与される。また、このレンタルキーはユーザサイド200の受信機（201、202、203）の所定のメモリ領域に保持される。

【0182】このレンタルキーは、ユーザサイド200においてレンタルした映像コンテンツを再生する際に必要となるキーである。即ち、ユーザサイド200においてレンタルされた映像コンテンツの再生が実行される際、受信機（201、202、203）は、このレンタルキーを用いてユーザに利用する権利が存在するか否か

(例えば不正にコピーされた映像コンテンツでは無いかな)等を判定し、利用する権利が存在する場合のみ、対象の映像コンテンツを再生する。

【0183】また、このレンタルキーには、有効期限が設定されるよう構成するとよい。これにより、有効期限が経過した映像コンテンツを再生することが不可能となるように構成される。

【0184】ここで、ユーザサイド200に映像コンテンツを利用する権利を有するか否かを判定する構成及び方法としては、例えば映像コンテンツの再生命令が入力された場合、受信機が映像コンテンツレンタル会社160へレンタルキーを送信し、これに基づいて、映像コンテンツレンタル会社160における所定のサーバが、ユーザに利用する権利があるか否かを判定する。また、この結果、利用する権利がある場合、上記の所定のサーバは、ユーザサイド200の受信機に対して利用許可を送信し、受信機において対象の映像コンテンツを再生する。

【0185】また、この他の構成としては、受信機自体が利用する権利を判定するよう構成することもできる。これは、例えばユーザにID及びパスワードを予め設定しておき、受信機において、入力されたID及びパスワードとレンタルキーとを用いてユーザの認証を行なった後、現在の年月日(時)とレンタルキーに付された年月日(時)とを比較し、有効期限内であれば、レンタルキーを用いて映像コンテンツを復号化して再生する等の構成により、実現することが可能となる。

【0186】更に、映像コンテンツにシリアルナンバー等を設定しておき、これとレンタルキーとを用いて利用する権利を判断するよう構成してもよい。

【0187】但し、上記構成において、ダイジェスト映像は、任意の受信機で再生できるものとする。また、配信したダイジェスト映像の有効期限を設定し、再生期間を制限するよう構成してもよい。

【0188】更に、本実施形態により提供されるダイジェスト映像は、利用回数を一度のみとしても、複数回としてもよい。

【0189】〔第5の実施形態〕また、本発明によるダイジェスト映像は、例えばユーザ側が管理するビデオテープやDVD-RAM等の内容を示すための情報(動画版サムネール:以下、サムネール動画という)としても利用することが可能である。

【0190】このサムネール動画を用いて記録されている内容を列挙した画面の構成例を図19に示す。図19を参照すると、本画面例では、記録された映像コンテンツに関するサムネール動画が、各映像コンテンツのタイトルや録画日時やジャンル等の情報と共に再生表示されている。

【0191】また、この画面において、「再生」ボタンをクリックすると、対象の映像コンテンツを再生するよ

う構成されている。

【0192】このような構成は、ユーザサイド200へ映像コンテンツと対応付けてインデックスを提供し、ユーザサイド200の受信機によりダイジェスト映像を作成するよう構成することでも、ユーザサイド200へ提供する映像コンテンツにダイジェスト映像を添付して提供するよう構成することでも、ユーザサイド200と所定のネットワークを介して接続される所定の局(例えばダイジェスト映像作成局120や映像コンテンツ販売会社140等)が、指定されたダイジェスト映像を提供するよう構成することでも実施することが可能である。

【0193】但し、これらの構成は、上記各実施形態で説明した構成を組み合わせて実現することができるものである。

【0194】また、ユーザ端末側には、ダイジェスト映像を作成したり、サムネールとしてダイジェスト映像を格納する構成が、ソフトウェア又はハードウェアで設けられているものとする。

【0195】〔他の実施形態〕また、以上で例示した各実施形態は、本発明を好適に実施した形態にすぎず、本発明はその主旨を逸脱しない限り、種々変形して実施することが可能なものである。

【0196】

〔発明の効果〕以上、説明したように、請求項1記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0197】また、請求項2記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0198】更に、請求項3記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供することが可能となる。

【0199】更に、請求項4記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供することが可能となる。

【0200】更に、請求項5記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供することが可能となる。

【0201】更に、請求項6記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディアコンテンツのデータ量を縮減することが可能となる。

【0202】また、請求項7記載の発明によれば、映像

や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0203】また、請求項8記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を提供することが可能となる。

【0204】更に、請求項9記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供することが可能となる。

【0205】更に、請求項10記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、目的に応じたクリップデータを作成することが可能となる。

【0206】更に、請求項11記載の発明によれば、目的に応じたクリップデータを作成する際のインデックスの作成に要される手間を削減することが可能となる。

【0207】更に、請求項12記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供することが可能となる。

【0208】更に、請求項13記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、的確に所望のクリップデータを特定させる環境を提供することが可能となる。

【0209】更に、請求項14記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供することが可能となる。

【0210】更に、請求項15記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディアコンテンツのデータ量を縮減することが可能となる。

【0211】更に、請求項16記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境において、より使い勝手の良い電子カタログを提供することが可能となる。

【0212】更に、請求項17記載の発明によれば、マルチメディアコンテンツの作成・提供側に、ユーザの嗜好を的確に捉えた情報を提供することが可能となる。

【0213】また、請求項18記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0214】また、請求項19記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理

・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0215】更に、請求項20記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0216】更に、請求項21記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0217】更に、請求項22記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0218】更に、請求項23記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディアコンテンツのデータ量を縮減させるプログラムを提供することが可能となる。

【0219】また、請求項24記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0220】また、請求項25記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムを提供することが可能となる。

【0221】更に、請求項26記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、複数のマルチメディアコンテンツの内容説明を順次、提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0222】更に、請求項27記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、ユーザが所望するマルチメディアの情報を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0223】更に、請求項28記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境を実現するプログラムにおいて、マルチメディアコンテンツの販売及びレンタルも行なうことが可能な環境を提供するプログラムを実現することが可能となる。

【0224】更に、請求項29記載の発明によれば、映像や音楽、その他のマルチメディアコンテンツ等の管理・利用等を容易に行える環境から提供するマルチメディア

10

20

30

40

50

アコンテンツのデータ量を縮減させるプログラムを提供することが可能となる。

【0225】また、請求項30記載の発明によれば、上記各プログラムが記録された記録媒体を提供することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施形態による電子カタログ提供システムの構成例を示すブロック図である。

【図2】本発明におけるインデックスと映像コンテンツとダイジェスト映像と動画クリップとの関係を示すための図であり、(a)はインデックスの構成例を示し、(b)はインデックスで動画クリップに分割された映像コンテンツの構成例を示し、(c)は所定のキーワードで抽出された動画クリップを結合して作成されたダイジェスト映像の構成例を示す。

【図3】本発明の第1の実施形態によるインデックス作成局110におけるインデックス作成端末の構成例を示すブロック図である。

【図4】本発明の第1の実施形態によるキーワードデータベース114のデータ構造例を示すテーブルである。

【図5】本発明の第1の実施形態によるインデックス作成端末の表示手段116に表示されるインデックス作成画面の構成例を示す図である。

【図6】本発明の第1の実施形態による重要度付きインデックスと動画クリップとの関係を示す図であり、

(a)は重要度付きインデックスの構成例を示し、

(b)は重要度付きインデックスにより分割される動画クリップの構成例を示す。

【図7】本発明の第1の実施形態によるダイジェスト映像作成局120の構成例を示すブロック図である。

【図8】本発明により作成されるダイジェスト映像を示す図であり、(a)は重要度Aのみのシーン(動画クリップ)を抽出して作成されるダイジェスト映像の例を示し、(b)は重要度A及びBのシーンを抽出して作成されるダイジェスト映像の例を示し、(c)は重要度AからCのシーンを抽出して作成されるダイジェスト映像の例を示し、(d)は重要度AからDのシーンを抽出して作成されるダイジェスト映像の例を示す。

【図9】本発明の第1の実施形態による映像コンテンツ販売会社140の構成例を示すブロック図である。

【図10】本発明の第1の実施形態によるダイジェスト映像データベース143のデータ構造例を示すテーブルである。

【図11】本発明の第1の実施形態によりPC202又はTV203に表示される電子カタログ画面例を示す図であり、(a)は電子カタログ画面に張られた所定の領域をクリックした際に新たな画面が立ち上がりダイジェスト映像が再生されるよう構成した場合の例を示し、

(b)は電子カタログ画面にダイジェスト映像が含まれて再生される場合の構成例を示す。

【図12】本発明の第1の実施形態により携帯電話機201に表示される電子カタログ画面例を示す図であり、(a)は電子カタログに含まれる映像コンテンツのジャンルを選択するジャンル選択画面の例であり、(b)は(a)で選択されたジャンルに含まれる映像コンテンツの一覧を示すコンテンツ一覧画面の例であり、(c)はダイジェスト映像を再生表示するダイジェスト表示画面の例を示す。

【図13】本発明の第1の実施形態による映像コンテンツアクセス回数管理データベース145のデータ構造例を示す図である。

【図14】本発明の第2の実施形態によりPC202又はTV203に表示される電子カタログ画面例を示す図である。

【図15】本発明の第2の実施形態により携帯電話機201に表示される電子カタログ画面例を示す図であり、(a)は電子カタログに含まれる映像コンテンツのジャンルを選択するジャンル選択画面の例であり、(b)は(a)で選択されたジャンルに含まれる映像コンテンツの一覧を示すコンテンツ一覧画面の例であり、(c)はキーワードを選択・入力させるためのキーワード選択画面の例を示し、(d)はダイジェスト映像を再生表示するダイジェスト表示画面の例を示す。

【図16】本発明の第3の実施形態によるインデックス作成局110の構成例を示すブロック図である。

【図17】本発明の第3の実施形態によるキーワードデータベース114'のデータ構造例を示す図である。

【図18】本発明の第4の実施形態によるシステム構成例を示すブロック図である。

【図19】本発明の第5の実施形態によりPC202又はTV203に表示される、ビデオテープやDVD-ROM等に記録された映像コンテンツの内容一覧を表示する画面の例を示す図である。

【符号の説明】

- 1, 2, 3 ネットワーク
- 110 インデックス作成局
- 110-1 インデックス制作端末
- 110-2 音声認識サーバ
- 111, 122 映像コンテンツデータベース
- 112 コンテンツ再生手段
- 113 キーワード特定手段
- 114, 114' キーワードデータベース
- 115 入力手段
- 116 表示手段
- 117 インデックス作成手段
- 118 インデックス格納手段
- 120 ダイジェスト作成局
- 121 ダイジェスト映像作成サーバ
- 140 映像コンテンツ販売会社
- 141 電子カタログ提供サーバ

- 143 ダイジェスト映像データベース
 144 電子カタログデータベース
 145 映像コンテンツアクセス回数管理データベース
 150 映像コンテンツ利用情報管理会社
 160 映像コンテンツレンタル会社

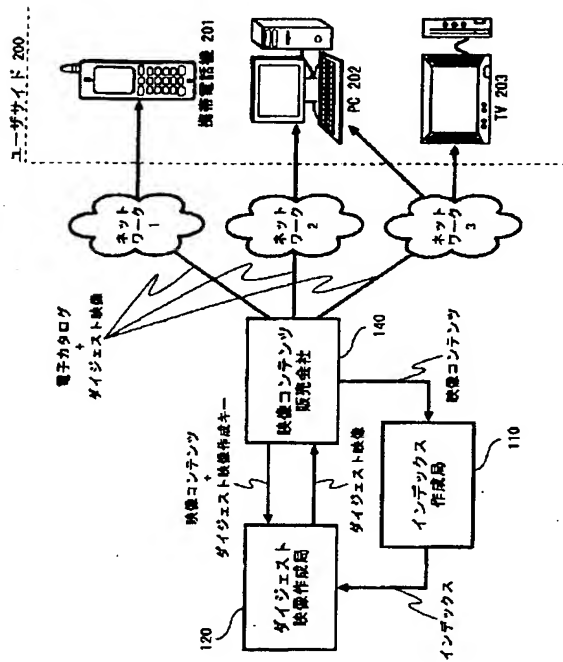
*

- * 200 ユーザサイド
 201 携帯電話機
 202 PC
 203 TV

【図1】

【図2】

本発明の第1の実施形態による電子カタログ
 提供システムの構成例を示すブロック図



【図4】

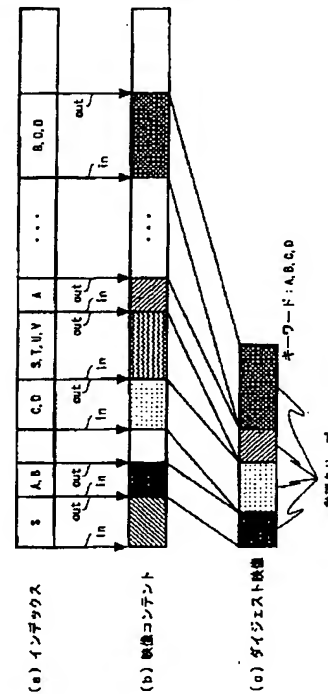
本発明の第1の実施形態によるキーワード
 データベース114のデータ構造例を示すテーブル

キーワードデータベース 114

ジャンル	区分	キーワード
ドラマ	俳優(日本)	俳優A 俳優B 俳優C ...
	女優(日本)	女優A ...

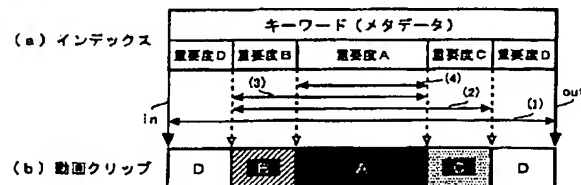
スポーツ

本発明におけるインデックスと映像コンテンツとダイジェスト
 映像と動画クリップとの関係を説明するための図



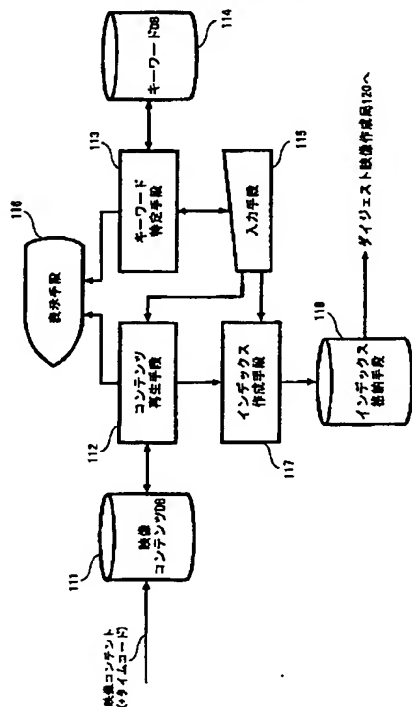
【図6】

本発明の第1の実施形態による重要度付き
 インデックスと動画クリップとの関係を示す図



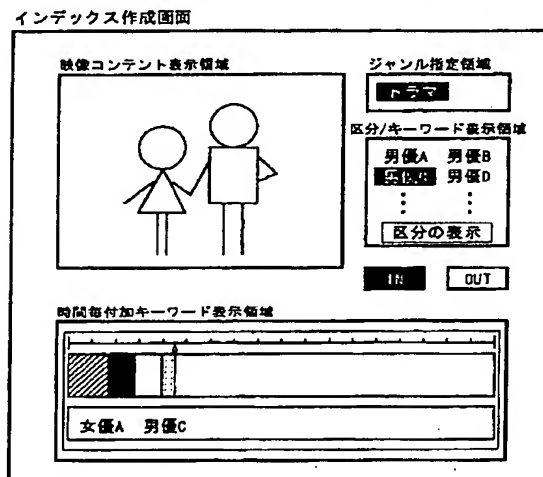
【図3】

本発明の第1の実施形態によるインデックス作成局110におけるインデックス作成端末の構成例を示すブロック図



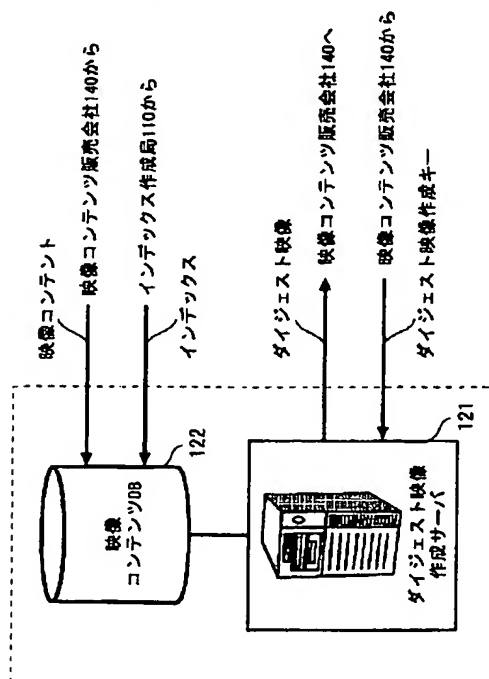
【図5】

本発明の第1の実施形態によるインデックス作成端末の表示手段116に表示されるインデックス作成画面の構成例を示す図



【図7】

本発明の第1の実施形態によるダイジェスト映像作成局120の構成例を示すブロック図



【図10】

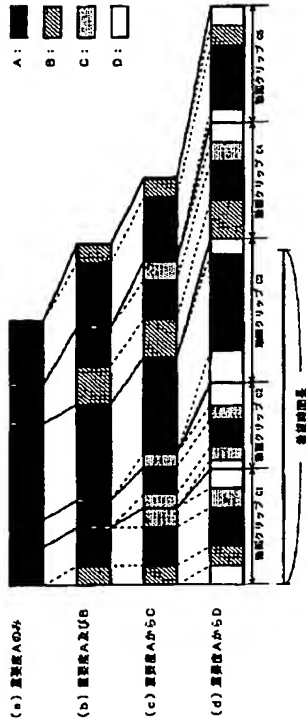
本発明の第1の実施形態によるダイジェスト映像データベース143のデータ構造例を示すテーブル

ダイジェスト映像データベース 143

タイトル	ダイジェスト映像	インデックス
...

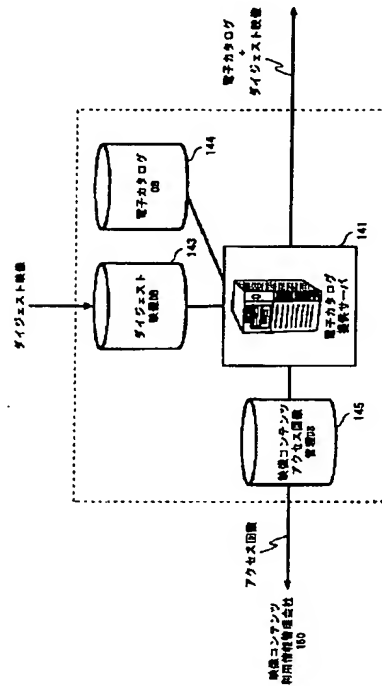
【図8】

本発明により作成されるダイジェスト映像を示す図



【図9】

本発明の第1の実施形態による映像コンテンツ販売会社140の構成例を示すブロック図



【図13】

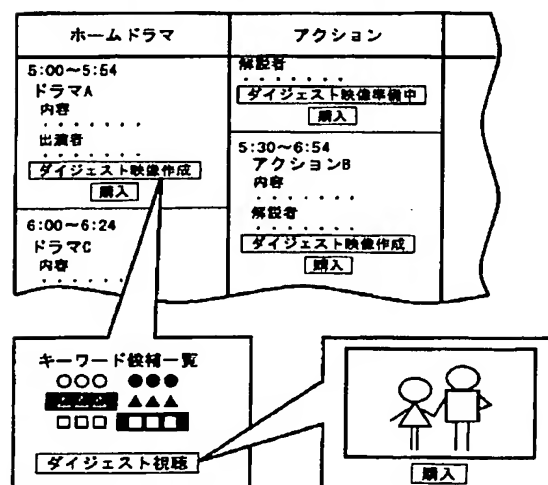
本発明の第1の実施形態による映像コンテンツアクセス回数管理データベース145のデータ構造例を示す図

映像コンテンツアクセス回数管理データベース 145

ユーザ情報	ダイジェスト映像再生回数	映像コンテンツ購入回数

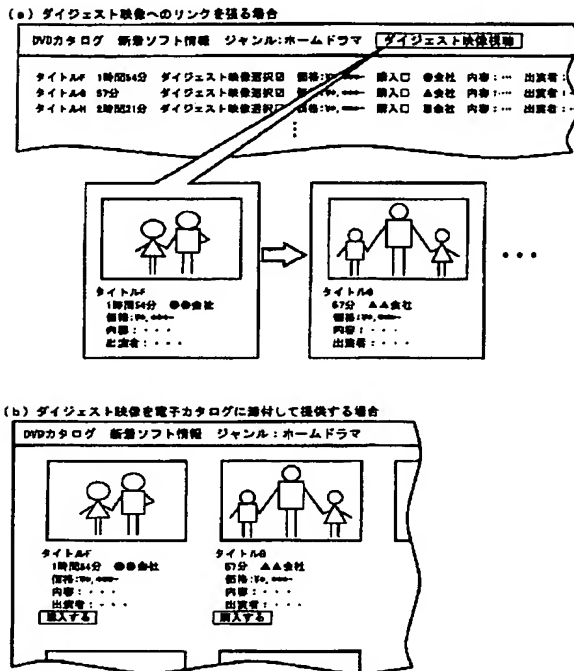
【図14】

本発明の第2の実施形態によりPC202又はTV203に表示される電子カタログ画面例を示す図



【図11】

本発明の第1の実施形態によりPC202又はTV203
に表示される電子カタログ画面例を示す図



【図17】

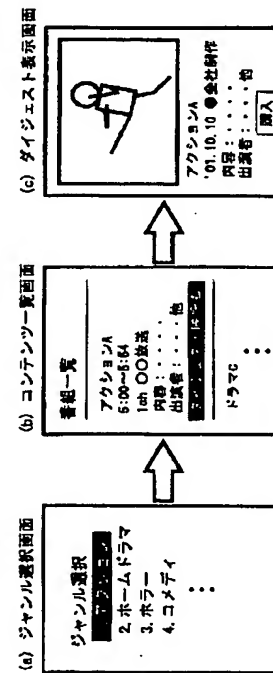
本発明の第3の実施形態によるキーワード
データベース114'のデータ構造例を示す図

キーワードデータベース 114'

タイトル(識別子)	キーワード
ドラマA	男優B 女優A ビルC 街D ...
...	...

【図12】

本発明の第1の実施形態により携帯電話機201
に表示される電子カタログ画面例を示す図



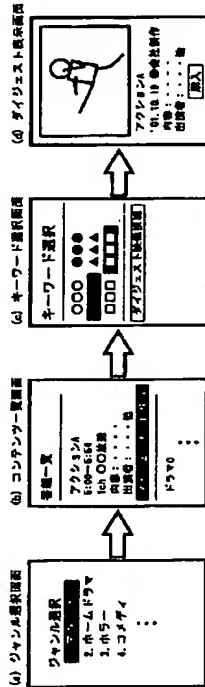
【図19】

本発明の第5の実施形態によりPC202又はTV203に
表示される、ビデオテープやDVD-ROM等に記録された
映像コンテンツの内容一覧を表示する画面の例を示す図

映画日時:00/12/25 18:00~21:00	ジャンル:ドラマ	ダイジェスト映像 01
映画日時:01/08/15 17:30~18:24	ジャンル:スポーツ	ダイジェスト映像 02
映画日時:01/10/10 17:00~17:54	ジャンル:ドラマ	ダイジェスト映像 03

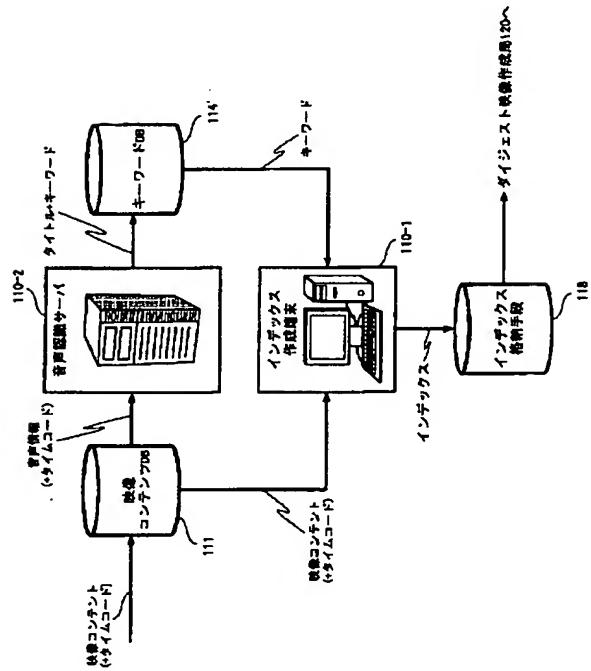
【圖 15】

本発明の第２の実施形態により携帯電話機２０１
に表示される電子カタログ画面例を示す図

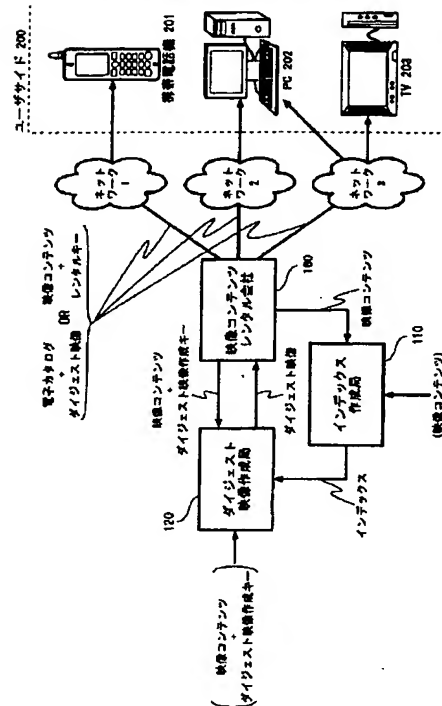


【圖 16】

本発明の第３の実施形態によるインデックス
作成局１１０の構成例を示すブロック図



本発明の第４の実施形態による
システム構成例を示すブロック図



(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/30	1 7 0	G 0 6 F 17/30	1 7 0 B
19/00	1 4 0	19/00	1 4 0
H 0 4 N 7/173	6 4 0	H 0 4 N 7/173	6 4 0 A

Fターム(参考) 5B075 ND08 UU38
5C064 BA07 BB07 BB10 BC18 BC23
BD02 BD08

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-168051(P2003-168051A)
 【公開日】平成15年6月13日(2003.6.13)
 【出願番号】特願2001-367492(P2001-367492)
 【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/60
 G 0 6 F 17/30
 G 0 6 F 19/00
 H 0 4 N 7/173

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 2 8
 G 0 6 F 17/60 3 1 8 G
 G 0 6 F 17/60 3 2 6
 G 0 6 F 17/60 Z E C
 G 0 6 F 17/30 1 1 0 F
 G 0 6 F 17/30 1 7 0 B
 G 0 6 F 19/00 1 4 0
 H 0 4 N 7/173 6 4 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成16年10月6日(2004.10.6)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0074
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0074】

本実施形態では、映像コンテンツ販売会社140から提供する電子カタログに、ダイジェスト映像作成局120から取得したダイジェスト映像、又は、このダイジェスト映像へのリンクを添付する。これにより、ユーザサイド200では、携帯電話機（次世代携帯電話機も含む）201やパーソナルコンピュータ（以下、PCという）202やテレビジョン（以下、TVという）203等に表示される電子カタログにおいて、映像コンテンツの内容を容易に把握することが可能となる。なお、携帯電話機201、PC202及びTV203をクライアント端末と総称する。PC202にはいわゆる小型のコンピュータであるPDA（Personal Data Assistant）が含まれ、TV203には車載TVが含まれる。クライアント端末は、それぞれに好適な通信手段によりネットワーク1～3に接続可能である。